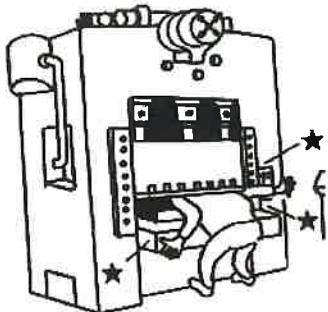


機械による労働災害を防止しましょう！

令和4年に入ってから、労働災害による死者数は6人となり、ここ数年で最も危機的な状況です。6件中、5件が機械によるもので、**点検作業中にコンベヤーやプレス機械にはざまれたり、機械作業中に踏み台から機械の架台に乗り移ろうとして転落したり、フォークリフトの運転席の支柱枠に頭部を強打して転落するなどの死亡災害が発生しています。**

これらの死亡災害の多くは、機械の電源を切らずに機械にはざまれる危険箇所に立ち入ったり、フォークリフト運転時に保護帽を着用しなかったりという安全ルールを無視した不安全な行動が原因となっています。



(注)イラストの出典元:職場のあんぜんサイト



作業高によらず、必ず保護帽を着用して荷役作業を行いましょう



主な機械による労働災害防止対策

- 1 機械装置の清掃・修理作業を行う時は、必ず機械の電源を切りましょう。やむを得ず、危険箇所に身体の一部等を入れる場合には、機械を完全に停止させ、操作盤にその旨を表示する等により、不意に作動することがないよう必要な措置を講じましょう。
- 2 フォークリフトで作業を行う時は、ヘルメットを着用し、フォークリフトの爪を足場代わりに使ったり、労働者の昇降に使用するなどはやめましょう。
- 3 墜落制止用器具の取付設備がある場合には、墜落制止用器具を着用して安全に作業を行うようにしましょう。
- 4 通常作業及び清掃時等の非定常作業について、安全な作業手順を作成し、関係する労働者全員に手順の内容を周知するなど、安全教育を行いましょう。
- 5 高さが2メートル以上の場所で作業する時は、保護帽や墜落制止用器具を着用し、高所からの墜落・転落災害を防止しましょう。
- 6 リスクアセスメントを実施し、危険源のリスク低減対策を行いましょう。

裏面のチェックリストを活用して職場の安全点検を実施してください。



あなたの職場は大丈夫？危険がないかチェックしてみましょう

チェック項目 (できている場合にチェックしてください)		<input checked="" type="checkbox"/>
1	安全衛生の担当者 を選任していますか。 (安全管理者、衛生管理者、安全衛生推進者など)	<input type="checkbox"/>
2	機械・設備の清掃や修理作業などを行うときに、 機械の電源 を切っていますか。	<input type="checkbox"/>
3	やむを得ず、危険箇所に身体の一部等を入れる場合に、機械を完全に停止させた 操作盤にその旨を表示する等 により、不意に作動することがないようにしていますか。	<input type="checkbox"/>
4	フォークリフトで作業を行うときには、 保護帽を着用 していますか。また、 フォークリフトの爪（フォークに差したパレットを含む）を足場代わり に使っていませんか。	<input type="checkbox"/>
5	高さが2メートル以上の開口部等の場所で作業を行うときに 墜落防止用器具（安全帯）など を使用していますか。	<input type="checkbox"/>
6	安全衛生教育 を実施していますか。 (雇入れ時又は作業内容を変更した時など)	<input type="checkbox"/>
7	通常作業及び清掃時等の非定常作業について、 安全な作業手順 を作成し、関係する労働者全員に周知していますか。	<input type="checkbox"/>
8	機械・設備が安全に使用できるように 点検・修理等 を実施していますか。	<input type="checkbox"/>
9	リスクアセスメント を行い、 リスク低減措置 を講じていますか。	<input type="checkbox"/>

(点検実施日 年 月 日)

